

症の一例. 第25回日耳鼻富山県地方部会, 1995,11,富山.

◆ その他

- 1) 渡辺行雄,麻生 伸,藤坂実千郎:遅発性内リンパ水腫、とくに対側型の検討. 厚生省特定疾患前庭機能異常調査研究班平成7年度報告書,31-32.
- 2) 渡辺行雄,將積日出夫,赤荻勝一,伊東宗治,安村佐都紀,藤坂実千郎,本島ひとみ,長崎正男:メニエール病確実例の有病率に関する調査研究(続報). 厚生省特定疾患前庭機能異常調査研究班平成7年度報告書,35-36.
- 3) 渡辺行雄,麻生 伸,將積日出夫,大井秀哉,伊東宗治:メニエール病診断基準の検討. 厚生省特定疾患前庭機能異常調査研究班平成7年度報告書,37-38.
- 4) 渡辺行雄,中川 肇,將積日出夫,伏木宏彰,本島ひとみ:比較的高齢で発症したメニエール病の臨床的特徴について厚生省特定疾患前庭機能異常調査研究班平成7年度報告書,39-40.
- 5) 渡辺行雄,水越鉄理,麻生 伸,將積日出夫,伊東宗治:左右交代性受動性メニエール病の病態. 厚生省特定疾患前庭機能異常調査研究班平成7年度報告書,41-42.
- 6) 渡辺行雄:難聴疾患とその対策.北日本カルチャーセンター,1996,7,富山.
- 7) 渡辺行雄:身体動揺検査法とその臨床的意義. 第2回広島県めまい研究会,1996,12,広島.
- 8) 麻生 伸:高度難聴と人工内耳について. 日本補聴器専門店協会補聴器セミナー,1996,8,富山.
- 9) 麻生 伸:難聴のメカニズムについて. 富山労働基準局労災補償業務担当職員研修会,1996,8,富山.
- 10) 麻生 伸:人工内耳の手術適応とその実際. 日本耳鼻咽喉科学会富山県地方部会第129回集談会, 1996,9,富山.
- 11) 麻生 伸,木村 寛,十二町真樹子,渡辺行雄:人工内耳の手術適応. 富山市医師会報308,9-12, 1996.

泌 尿 器 科 学

教 授	布 施 秀 樹
助 教 授	秋 元 晋
講 師(前)	風 間 泰 蔵
講 師(前)	酒 本 護 志
講 師	岩 崎 雅 志
講 師	奥 村 昌 央
助 手	木 村 仁 美
助 手	永 川 修 博
助 手	村 石 康 晋
助 手	釣 谷 靖 二
助 手	藤 内 靖 喜
助 手	十二町 明 子
文 部 技 官	池 原 葉 子

◆ 著 書

- 1) 布施秀樹:ミューラー管抑制物質。「Key Word 1997- 1998」齊藤 泰他編、220-221、先端医学社、東京、1996.
- 2) 布施秀樹:D. 人工精液瘤増設術ないし精巢上体精子の直接採取。「新しい生殖医療技術のガイドライン」日本不妊学会編、135-139、東京、1996.
- 3) 秋元 晋:前立腺分泌作用。「Key Word 1997- 1998」齊藤 泰他編、134-135、先端医学社、東京、1996.
- 4) 秋元 晋、古谷雄三:前立腺におけるオートクリン、パラクリンシステム。「Key Word 1997- 1998」齊藤 泰他編、116-117、先端医学社、東京、1996.

◆ 原 著

- 1) Fuse H., Muraishi Y., Fujishiro Y., and Katayama T.: Etoposide, epirubicin and carboplatin in hormone-refractory prostate cancer. Int. Urol. Nephrol., 28:79-85, 1996.
- 2) Fuse H., Okumura A., Sakamoto M., Ohta S, and Katayama T.: Laparoscopic varicocele ligation. Int. Urol. Nephrol., 28:91-97, 1996.
- 3) Fuse H., Akashi T., Kazama T., and Katayama T.: Gonadotropin therapy in males with hypogonadotropic hypogonadism: Factors affecting induction of spermatogenesis after gonadotropin replacement. Int. Urol. Nephrol., 28:367-374, 1996.
- 4) Fuse H., Fujiuchi Y., Junicho A., Iwasaki

- M., and Katayama T.: Effect of carboplatin on rat spermatogenesis. *Urol Int.*, 56:219-223, 1996.
- 5) Toyama Y., Sumiya H., Fuse H., and Shimazaki J.: A case of an infertile man with short-tailed spermatozoa. *Andrologia*, 28: 81-87, 1996.
 - 6) Okumura A., Sakamoto M., Junichou A., and Fuse H.: Experience of laparoscopy for the nonpalpable testis. *Jpn. J. Endourol. ESWL.*, 9:182-184, 1996.
 - 7) Tagou H., Kishi H., Okumura A., Kitagawa T., Nagata T., Mori K., and Muraguchi A.: Induction of recombination activating gene expression in a human lymphoid progenitor cell line; requirement of two separate signals from stromal cells and cytokines. *Blood*, 88:4463-4473, 1996.
 - 8) Akimoto S., Akakura K., and Shimazaki J.: Clinical usefulness of serum carboxy terminal propeptide of type I procollagen and pyridinoline cross-linked carboxyterminal telopeptide of type I collagen in patients with prostate cancer. *Jpn. J. Clin. Oncol.*, 26:157-163, 1996.
 - 9) Ueda T., Ichikawa T., Tamaru J-I., Mikata A., Akakura K., Akimoto S., Imai T., Yoshie O., Shiraishi T., Yatani R., Ito H., and Shimazaki J.: Expression of the KAI 1 protein in benign prostatic hyperplasia and prostate cancer. *Am. J. Pathol.*, 149: 1435-1440, 1996.
 - 10) Takeda H., Akakura K., Masai M., Akimoto S., Yatani R., and Shimazaki J.: Androgen receptor content of prostate carcinoma cells estimated by immunohistochemistry is related to prognosis of patients with stage D2 prostate carcinoma. *Cancer*, 77: 934-940, 1996.
 - 11) Suzuki H., Akakura K., Komiya A., Aida S., Akimoto S., and Shimazaki J.: Codon 877 mutation in the androgen receptor gene in advanced prostate cancer: Relation to antiandrogen withdrawal syndrome. *Prostate*, 29:153-158, 1996.
 - 12) Ohki T., Akakura K., Ueda T., Akimoto S., Yatani R., and Shimazaki J.: Changes in histologic grade and argyrophilic nucleolar organizer regions during progression of prostate cancer. *Jpn. J. Clin. Oncol.*, 26: 82-87, 1996.
 - 13) Akakura K., Akimoto S., and Shimazaki J.: Pain caused by bone metastasis in endocrine-therapy-refractory prostate cancer. *J. Cancer Res. Clin. Oncol.*, 122:633-637, 1996.
 - 14) 古武敏彦、宇佐美道之、井坂茂夫、島崎 淳、中野悦次、奥山明彦、岡島英五郎、金武 洋、斉藤 泰、熊本悦明、折笠精一、坂田安之輔、穂坂正彦、河合恒雄、田崎 寛、郡 健二郎、大島伸一、片山 喬、他38名：前立腺癌に対するピカルタミド(Casodex[®])の前期第Ⅱ相試験。泌尿器科紀要 42: 155-168, 1996.
 - 15) 岩崎雅志、布施秀樹、片山 喬：シクロスポリン、アザチオプリン、およびミゾリピンのラット造精機能へ及ぼす影響。日本泌尿器科学会誌 87: 42-49, 1996.
 - 16) 風間泰蔵、高峰利充、水野一郎、岩崎雅志、奥村昌央、布施秀樹、片山 喬：男子不妊症における実虚証判定と補中益気湯療法の効果について。日本不妊学会誌 41: 151-158, 1996.
 - 17) 酒本 護、片山 喬、布施秀樹、風間泰蔵、岩崎雅志、奥村昌央、木村仁美、水野一郎、釣谷晋二、村石康博、藤内靖喜、十二町 明、村上康一、池原葉子：富山医科薬科大学附属病院泌尿器科における開院以来15年間の入院患者の臨床統計。泌尿器外科 9: 981-985, 1996.
 - 18) 酒本 護、太田昌一郎、水野一郎、木村仁美、風間泰蔵、布施秀樹、片山 喬、里見定信：富山医科薬科大学附属病院泌尿器科における開院以来15年間の腎細胞癌の臨床的検討。西日本泌尿器科 58: 686-690, 1996.
 - 19) 酒本 護、岩崎雅志、風間泰蔵、布施秀樹、片山 喬、里見定信、石川成明、古田秀勝、梅田慶一：八味地黄丸および猪苓湯の前立腺肥大症に対する効果の検討。Urology and Kampo 3: 7-14, 1996.
 - 20) 水野一郎：蛇床子エキスの雄性マウス性行動およびその血中テストステロン値に及ぼす効果。和漢医薬 13: 190-199, 1996.
 - 21) 榎鏡年清、秋元 晋、赤倉功一郎、島崎 淳、村上信乃：病期D2前立腺癌の予後因子。泌尿器科紀要 42: 269-274, 1996.
 - 22) 栗山 学、上野一哉、楊 睦正、原 啓、松本英亜、三井 博、那須誉人、林田重昭、古川利

有、鈴木唯司、大木健正、秋元 晋、島崎 淳、河田幸道：前立腺肥大症に対するVLAPの検討-多施設共同研究によるOPTICA 60ZとRotalase fiberの評価-。泌尿器外科 9：153-159、1996。

23) 井坂茂夫、秋元 晋、島崎 淳、岡田清巳、吉田 修、荒井陽一、古武敏彦、宇佐美道之、齋巢賢一、垣添忠生、住吉義光、大橋靖雄：前立腺癌のQOL -手術と放射線療法の比較-。癌生時研誌 16：27-29、1996。

◆ 症例報告

1) Ohta S., Takaki R., and Ishizawa S: Malignant mesenchymoma arising from the prostate in Gardner's syndrome. Urol Int., 56：256-258、1996。

◆ 総 説

1) 布施秀樹：前立腺癌 化学療法のプロトコール。臨床泌尿器科 50 (増刊)：203-208、1996。

2) 片山 喬、布施秀樹、水野一郎：男性不妊、男性インポテンスの和漢薬療法。漢方と最新治療 5：21-25、1996。

3) 秋元 晋、島崎 淳：前立腺癌 頻度と病因。臨床泌尿器科 50 (増刊)：148-152、1996。

4) 秋元 晋、島崎 淳：前立腺癌治療剤 非ステロイド性抗アンドロゲン剤。医薬ジャーナル 32 (増刊)：162-166、1996。

5) 秋元 晋、市川智彦、島崎 淳：癌の集団検診-現状と問題点-前立腺癌検診。臨床科学 32：423-430、1996。

6) 秋元 晋、島崎 淳：化学療法における長期生存の考え方 前立腺癌。癌治療と宿主 8：269-275、1996。

7) 秋元 晋：前立腺肥大症の治療：生薬とホルモン系薬。カレントセラピー 14：1968-1973、1996。

8) 秋元 晋：腎疾患治療薬マニュアル：前立腺癌。腎と透析 41 (増刊号)：338-340、1996。

9) 島崎 淳、秋元 晋、赤倉功一郎：前立腺癌QOLからみた治療をめぐるcontroversy。臨床泌尿器科 50 (増刊)：184-189、1996。

◆ 学会報告

1) 藤内靖喜、釣谷晋二、水野一郎、木村仁美、奥村昌央、酒本 護、布施秀樹、片山 喬：尿道人工括約筋 (AMS-800)により腹圧性尿失禁が改善した一例。第371回日本泌尿器科北陸地方会、1996、2、金沢。

2) 村上康一、十二町 明、村石康博、岩崎雅志、風間泰蔵、布施秀樹、片山 喬：両側腎悪性リンパ腫の一例。第371回日本泌尿器科北陸地方会、

1996、2、金沢。

3) 太田昌一郎、中嶋千聡、長谷川眞常：腎、上部尿管結石に対するESWLの体位についての一工夫。第371回日本泌尿器科北陸地方会、1996、2、金沢。

4) 中嶋千聡、太田昌一郎、長谷川眞常、打林忠雄、小野佳成：Extraureteral approachによるendopyeloplasty (2症例)の経験。第371回日本泌尿器科北陸地方会、1996、2、金沢。

5) 岩崎雅志、布施秀樹、片山 喬：シクロスポリンによるラット造精機能障害。第84回日本泌尿器科学会総会、1996、4、岡山。

6) 奥村昌央、藤内靖喜、酒本 護、風間泰蔵、布施秀樹、片山 喬：不妊を主訴とした精管末端部異常拡張症。第84回日本泌尿器科学会総会、1996、4、岡山。

7) 木村仁美、二谷立介：ヒト膀胱癌細胞株の放射線感受性。第84回日本泌尿器科学会総会、1996、4、岡山。

8) 風間泰蔵：シンポジウム 不妊症に対する手術療法の最近の進歩 4) 精路通過障害に対する手術療法。第32回日本不妊学会北陸地方会、1996、6、金沢。

9) 村石康博、岩崎雅志、十二町 明、釣谷晋二、永川 修、布施秀樹：両側に発生した腎膿瘍の一例。第372回日本泌尿器科学会北陸地方会、1996、6、福井。

10) 水野一郎、中嶋千聡、長谷川眞常、打林忠雄、高柳尹立：内反型移行上皮癌と乳頭状腫瘍が同時に膀胱内に発見された一例。第372回日本泌尿器科学会北陸地方会、1996、6、福井。

11) 水野一郎、太田昌一郎、奥村昌央、岩崎雅志、布施秀樹：陰圧式勃起補助具の使用成績。第6回日本性機能学会中部地方会、1996、6、大阪。

12) 藤内靖喜、村上康一、木村仁美、奥村昌央、布施秀樹：嚢胞壁より発生したと思われる腎細胞癌の一例。第372回日本泌尿器科学会北陸地方会、1996、6、福井。

13) 藤内靖喜、布施秀樹：排尿障害を有する患者に対する塩酸プロピペリン (パップフォー®) と塩酸タムスロシンの併用経験。パップフォー錠学術講演会、1996、6、富山。

14) 太田昌一郎、岩崎雅志、布施秀樹：46XYq-の2例。第32回日本不妊学会北陸地方会、1996、6、金沢。

15) 岩崎雅志、太田昌一郎、池原葉子、布施秀樹：アクロビーズテストと他の精子機能検査との比較

- 試験。第15回日本アンドロロジー学会、1996、7、倉敷。
- 16) 岩崎雅志、太田昌一郎、村石康博、布施秀樹：シクロスポリンによるラット造精機能障害。第12回北陸移植研究会、1996、7、金沢。
- 17) 藤内靖喜：難治性尿失禁に対して尿道人工括約筋設置術を行った1例。第9回北陸排尿障害研究会、1996、7、金沢。
- 18) 十二町 明、永川 修、奥村昌央、布施秀樹：当科における前立腺検診の成績。第5回日本腎泌尿器疾患予防医学研究会、1996、7、東京。
- 19) 奥村昌央、十二町 明、釣谷晋二、布施秀樹：当科における腹腔鏡下手術の経験。第373回日本泌尿器科学会北陸地方会、1996、9、福井。
- 20) 水野一郎、太田昌一郎、奥村昌央、布施秀樹：最近5年間の当科におけるインポテンス治療の現況。第7回日本性機能学会総会、1996、9、弘前。
- 21) 二村明広、泉野 潔、富田 新、上野 均、供田文宏、安本耕太郎、高田正信、井上 博、村石康博、奥村昌央、布施秀樹：当院における日本腎臓移植ネットワークによる献腎移植5例の成績。第4回北陸腎疾患、血液浄化療法研究会、1996、10、金沢。
- 22) 風間泰蔵、岩崎雅志、太田昌一郎、布施秀樹、：男子不妊症における実虚証判定と漢方薬療法の効果。第41回日本不妊学会、ランチョンセミナー、1996、11、徳島。
- 23) 岩崎雅志、太田昌一郎、布施秀樹、高塚亮三、道倉康仁、加藤 修：当科における閉塞性無精子症に対する手術療法の検討。第41回日本不妊学会、1996、11、徳島。
- 24) 布施秀樹：教育講演：不妊症をめぐる諸問題と展望、泌尿器科側より。第41回日本不妊学会、1996、11、徳島。
- 25) 木村仁美、二谷立介：ヒト由来癌細胞株を用いた放射線感受性試験の有用性。第46回日本泌尿器科学会中部総会、1996、11、大阪。
- 26) 釣谷晋二、奥村昌央、十二町 明、布施秀樹：両側停留精巢を伴ったRubinstein-Taybi症候群の一例。第46回日本泌尿器科学会中部総会、1996、11、大阪。
- 27) 太田昌一郎、岩崎雅志、布施秀樹：低ゴナドトロピン性性腺不全症の臨床的検討。第41回日本不妊学会、1996、11、徳島。
- 28) 太田昌一郎、乗杉 理、永川 修、奥村昌央、布施秀樹：陰嚢内疾患に対する超音波断層法の検討。第46回日本泌尿器科学会中部総会、1996、11、大阪。
- 29) 酒本 護、石川成明、江尻 進、岡田英吉：膀胱カルチノイドの1例。第374回日本泌尿器科学会北陸地方会、1996、12、金沢。
- 30) 永川 修、太田昌一郎、十二町 明、釣谷晋二、布施秀樹：前立腺肥大症に対する酢酸クロルマジノン長期投与の臨床的検討。第12回前立腺シンポジウム、1996、12、東京。
- 31) 太田昌一郎、奥村昌央、布施秀樹：陰嚢内疾患に対する超音波断層法の臨床的検討。第8回日本超音波学会中部地方会、1996、12、名古屋。
- 32) 乗杉 理、太田昌一郎、釣谷晋二、奥村昌央、岩崎雅志、布施秀樹、里見定信：急性腹症を呈した副腎癌の一例。第374回日本泌尿器科学会北陸地方会、1996、12、金沢。
- 33) 布施秀樹：特別講演：高齢者と排尿障害-前立腺疾患を中心として。糸魚川総合病院院内集談会、1996、12、糸魚川。
- 34) 秋元 晋、赤倉功一郎、古谷雄三、須賀喜一、島崎 淳：骨転移診断のためのPSA、PAP、アルカルフォスファターゼ値。第84回日本泌尿器科学会総会、1996、4、岡山。
- 35) 秋元 晋、赤倉功一郎、古谷雄三、須賀喜一、島崎 淳、伊藤晴夫：内分泌療法不応性前立腺癌のマーカー倍加時間と抗アンドロゲン除去症候群。第34回日本癌治療学会総会、1996、11、東京。
- 36) 秋元 晋、市川智彦、島崎 淳：高齢者におけるPSAの分布。第511回日本泌尿器科学会東京地方会、1996、3、東京。
- 37) 赤倉功一郎、秋元 晋、大木健正、島崎 淳：本邦前立腺癌におけるアンチアンドロゲン除去症候群。第84回日本泌尿器科学会総会、1996、4、岡山。
- 38) 大木健正、赤倉功一郎、秋元 晋、島崎 淳：触知不能前立腺癌の特性。第84回日本泌尿器科学会総会、1996、4、岡山。
- 39) 須賀喜一、植田 健、赤倉功一郎、秋元 晋、島崎 淳：Endorectal coil MRI による原発巣の診断。第84回日本泌尿器科学会総会、1996、4、岡山。
- 40) 栗山 学、上野一哉、河田幸道、秋元 晋、島崎 淳、野田雅俊、那須保友、大森弘之、酒井英樹、齊藤 泰、宇佐美道之、古武敏彦、鈴木裕志、荒井陽一：前立腺癌診断におけるPSA-ACT (γ -Sm-ACT)複合体測定の意義。第84回日本泌尿器科学会総会、1996、4、岡山。
- 41) 渡部良夫、赤倉功一郎、秋元 晋、島崎 淳、

松崎 理：外尿道口および前部尿道に発生した男子尖圭コンジローマの一例。第509回日本泌尿器科学会東京地方会、1996、1、東京。

- 42) 二瓶直樹、古谷雄三、秋元 晋、井坂茂夫、安田耕作：同側の腎無形成を伴った精嚢嚢胞の一例。第512回日本泌尿器科学会東京地方会、1996、6、東京。
- 43) 赤倉功一郎、井坂茂夫、秋元 晋、古谷雄三、島崎 淳、伊藤晴夫：教育シンポジウム3-3 局所進展癌の治療選択。第34回日本癌治療学会総会、1996、11、東京。

◆ その他

- 1) 布施秀樹：前立腺癌の増殖とinsulin-like growth factorに関する研究。平成7年度科学研究費補助金（一般研究C）研究成果報告書、1996。
- 2) 布施秀樹：副腎の出血、石灰化。日本医事新報、3780：116-117、1996。
- 3) 布施秀樹：勤務医コーナー 泌尿器科。医報とやま、1163：23-24、1996。
- 4) 布施秀樹：各科医会から 富山県泌尿器科医会について。医報とやま、1174：18、1996。
- 5) 片山 喬：生殖医療、腎移植とその倫理。富山医薬 9：3-7、1996。
- 6) 秋元 晋、島崎 淳：排尿障害治療薬。メディカメント ニュース 1508号：31-32、1996。

麻 酔 科 学

教 授	伊 藤 祐 輔
助 教	増 田 弘 毅
講 師	広 田 伸 子
講 師	渋谷 田 達 美
助 手	増 田 城 久 清
助 手	岩 積 永 清
助 手	竹 端 恵 子
助 手	藤 村 純 子
助 手(前)	杉 木 圭 吾
技 官	山 本 昌 子

◆ 原 著

- 1) 藤村純子, 広田弘毅, 若杉雅浩, 伊藤祐輔：ラット海馬スライスのシナプス電位に及ぼすイソフルレンおよびチオペンタールの影響。麻酔と蘇生, 32：147-151, 1996。
- 2) 若杉雅浩, 広田弘毅, 藤村純子, 伊藤祐輔：ラット海馬CA1におけるEPSPおよびPopulation spikeに及ぼすケタミンの影響。麻酔と蘇生, 32：143-146, 1996。
- 3) 若杉雅浩, 広田弘毅, 藤村純子, 伊藤祐輔：ラット海馬スライスのシナプス電位に及ぼすプロポフォルの影響。北陸麻酔学雑誌, 30：1-5, 1996。
- 4) 中丸勝人, 奥野政一, 荒井 幸, 長谷川薫, 塚本 博, 畠山 登, 佐藤根敏彦, 伊藤祐輔：手術運用支援システム—コンテナ・収納・搬送・洗浄—。医科器械学, 66：407-413, 1996。
- 5) Sugiki K., Shakunaga K., Jomura K., Ito Y: Effects of ketamine on intracellular free calcium in bovine carotid artery endothelial cells. 循環制御, 17：209-213, 1996。
- 6) 中丸勝人, 佐藤根敏彦, 伊藤祐輔, 山崎光章, 畠山 登：低濃度乾燥ヘパリン加採血器具の検討。ICUとCCU, 20：407-413, 1996。
- 7) 渋谷伸子, 樋口昭子, 畠山 登, 山崎光章, 伊藤祐輔, 百瀬弥寿徳：イヌ心筋単離細胞の収縮反応, 活動電位およびCa²⁺電流に及ぼすプロポフォルの影響。麻酔, 45：407-414, 1996。
- 8) Hirota K., Fujimura J., Wakasugi M., Ito Y: Isoflurane and sevoflurane modulate inactivation kinetics of Ca²⁺ currents in single bullfrog atrial myocytes. Anesthesiology, 84：377-383, 1996。
- 9) 渋谷伸子, 川谷 康, 神谷和男, 増田 明, 伊